

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 24 日作成)

小委員会名	RILEM 小委員会	主 査 名：野口貴文 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会	委員長名：本橋健司
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>設置目的：RILEM における活動に対する情報収集を行い、建築材料および試験方法に関する国際的な研究動向を把握し、国内の研究者・技術者に周知することによって、我が国の当該分野の研究の発展に寄与するとともに、RILEM を通じて日本建築学会の研究活動を国際的に伝達・普及するための活動を行う。</p> <p>活動計画 初年度：RILEM Week および RILEM TAC, DAC および総会などに出席し、情報収集を行い会員に紹介するとともに、RILEM を通じて日本建築学会の活動を世界に発信する。また、RILEMTC-FRS” Fire Resistance of Concrete Structures Repaired with Polymer Cement Mortar”の設置準備を行う。 2 年度：TC 活動を展開する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：野口貴文 (東京大学) 幹事：今本啓一 (東京理科大学) 委員：三橋博三 (東北大学)、石川嘉崇 (電源開発)、兼松学 (東京理科大学)、閑田徹志 (鹿島建設)、下澤和幸 (日本建築総合試験所)、道正泰弘 (名城大武藤正樹 (建築研究所) 学)、中島史郎 (建築研究所)、西脇智也 (東北大学)、細川佳史 (太平洋セメント)、武藤正樹 (建築研究所)、本橋健司 (芝浦工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	RILEM TC-FRS” Fire resistance of concrete structures repaired with polymer cement mortar” 国内対応 WG：日本主導 TC を設置するための準備を行う。	
2014 年度予算	221,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv. aij. or. jp/zairyuu/s3/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画および WG を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. RILEM において TC の設置は承認され、当初の目標は達成した。 2. 総会に出席し、TAC, DAC に関する情報を収集した
委員会活動の問題点 ・課題	特になし